

生きる力をはぐくむ歯と口の健康づくり推進事業

香川県立香川東部養護学校 2019年



本校キャラクター
たけ・のこ はみがき

＜本校の紹介＞知的障害を主として、発達障害や肢体不自由などあわせもつ児童生徒がいる。小学部35名、中学部29名、高等部72名である。

＜本校の歯科保健目標＞

- ①障害や発達段階等に応じて、「歯・口」に関する基本的な知識や習慣を身に付ける。
- ②摂食・嚥下等に関して、教員が知識を深め児童生徒に応じた安全な給食指導ができる。
- ③学校歯科医、関係機関等と連携して、将来にわたり「歯・口の健康づくり」について意識を高める。

- ①学校歯科医による歯科検診
(年2回)
歯・口に関する相談



- ②昼休みの歯みがきの工夫
(動画、手順表、砂時計等)
オリジナル動画を作成し、
3分間みがいたりしている。



- ③歯・口に関する授業
(各クラス、保護者通信)
クラス毎の課題に沿って担任
等が年3回授業している。



- ④中学部保健委員会による
活動
(良い歯の表彰、川柳、発表)



- ⑤養護教諭による歯みがき巡
回指導、夏休み歯みがきフェック



- ⑥ほけんだよりの歯・口に
関するコーナー、掲示物



- ⑦言語聴覚士による講話
(教員向け)



- ⑧かみかみ給食(月1回)
かみかみ模型を用いて、よく
かんで食べる指導をした。



- ⑨栄養士による講話
「よくかむことについて」
学部ごとに、かむことの大切
さについて指導した。

